



大昭和製紙チーム 今年も推薦出場

昨年、三たび黒獅子旗を持ち帰った富士市代表大昭和製紙チームは、「第52回都市対抗野球大会」に市民の期待を担って出場しました。

1回戦 新日鉄名古屋を9対2で破る



みんなの川です…きれいに

市は、7月11日市内の中心街3カ所で「みんなで川をきれいにする運動」街頭キャンペーンを行いました。

チラシの配布やゴミ袋、金魚のプレゼントを行い道行く人に川をきれいにしましょうと呼びかけました。



新設の市立病院に歯科を

(おたずねします)

新しくできる市立病院に、ぜひ、歯科を新設してほしいと思います。

市内の歯科医は、ほとんどが予約制で、急に行っても診療してもらえないのが現状です。また患者が受ける印象として、叱られてばかりいるようで、腹が立つことがあります。

(市内Nさん)

(おこたえします)

移転新築する市立病院は、地区基幹病院としての体制を強化するため、病床数を200床増加し、現在ある11の診療科に泌尿器科、循環器科、形成外科など6科を加え、17科の診療科を予定しています。歯科については、市内に歯科診療所が、68医院(医師



数83人)あり、全国水準を維持しているため、現在のところ特にその設置を計画していません。

しかし、一般歯科診療所では対応できない高度の治療を要する、口腔外科の分野については、今後の検討課題としています。(市立中央病院)



大棚の滝周辺 三年計画で総合利用

市は、大棚の滝を中心に、今年から三年計画で遊歩道、林間広場の整備などの森林総合利用をすすめます。

夏休みの始まった七月二十四日、友だちと飯ごう炊飯にやってきた吉原小の荒木君は、「小学校最後の夏休みの思い出に…」と話していました。



台南市から交歓学生

中华民国台湾省台南市の中央ライオンズクラブから交歓学生12人が7月25日、渡辺市長を表敬訪問しました。

一行は岳南ライオンズクラブメンバーの家庭に28日まで宿泊し親善を深めました。

あの街



わが街

ご主人が転勤のため、今年の4月に三重県桑名市から来られた、西国窪の坂東さん。左から礼子ちゃん(小5)、珠美さん、京子ちゃん(小2)



——桑名市はどんなまちですか。
 坂東 人口8万7,000人位。城下町なので、とても静かな老舗の多い街です。義理人情が厚いんです…。
 ——富士市の第一印象は。
 坂東 工場が多いせいか、空気がよごれているような気がします。交通量も多いですね。
 ——桑名市と比べて違う点は。
 坂東 富士市は、道路網が整備されていません。桑名市は、道路が碁盤の目のようになっています。
 丸火自然公園は素晴らしいと思います。桑名市には、自然公園という

ものは、ありませんでした。
 ——市の施設などについて…。
 坂東 そうですね。各施設が場所的に離れすぎているので不便です。もっと、まとまっていたら便利だと思います。市役所は、立派な建物ですね。
 異動手続きのとき、スムーズにやっていただけ、係の人がとても親切でした。
 ——富士市に望むことは
 坂東 文化面に力を入れているようですが、長い時間をかけて“郷土の文化”を創ってほしいです。